

2025 バージョン 3分プレゼン

福岡市南区柏原在住、バツイチ（子供2人）の秀島 誠一です。

大昔、ミュージシャン、昔ウインドサーファー、今、デジログ実践家。デジログのデジはデジタルのデジ、デジログのログはアナログのログ。これはインターネットの良い所、そして、リアルな肌感覚で感じる部分を、「バランスをとって物事を考え行動する」という意味で、ここ20年ほど「デジログ実践家」と名乗っています。

大昔ミュージシャンに関しては、30年のブランクを経て去年9月から復活に向け特訓中。担当はベースギターと曲作り。今年は一人でできる音楽制作AIを使って作品創りにチャレンジしたいと思います。夢は中洲ジャズに出演する事。昔の作品、演奏は数曲YouTubeにUPしてます。「デジログ実践家 秀島」で検索下さい。

志事に関して。独立した30数年前、文明法則史学を知りました。それは東洋と西洋が800年周期で文明の栄枯盛衰がクロスする時に、世界規模で大きな混乱が起こるといふ歴史、文明の周期、バイオリズムです。

今はそのクロス時期のタイミングにあり、戦争や殺戮、天変地異など混乱が起こります。30数年前、バラ色の情報社会に向けた研究プロジェクトに、籍を置いていた自分としては受け入れがたい未来でした。とはいうものの常に頭の中にあり、情報産業に携わりながらも、自分にできることは何かと、自問自答の日々でした。

21世紀に入り、その文明法則史学の予告が当たってきたと肌で実感し、その処方箋、対応策の行きついた先が、題して「電子個性通価コミュニティ&メディア」。

これは2006年の6月、ある場面に遭遇しイメージ出来上がり、それから18年の紆余曲折を経て、政策、仕組みを考え、やっと世に出す準備ができました。

それは昔あった「助け合いを見える化し、支え愛の行動、感謝の質と量を言葉とポイントでデジタル領域に表現し、その履歴と生き様を残していくものです。

民の民による民のための協働利用のプラットフォーム。異人種、異業種のコミュニティが緩く繋がる「立体コミュニティ」であり「自らがメディアになる」を目指します。先のビジョンを鑑み昨年暮れから、最新の技術を取り入れたシステム構築を完了、この春からいよいよ実践公開のステージに入ります。

又、このシステムを各地域で血液を流し込む、地域を愛する社会起業家の発見、募集、育成のサロンをスタートします。自分のコミュニティを主宰したい方、社会起業家として本業も同時に推進したい方、「未来の子供たちの笑顔のために」知恵と汗を流したい方、20代から70代までの老若男女による、地域活性化を推し進める「社会起業家ネットワーク」の仲間どうぞ！

現在NPO法人「日本挑戦者ネットワーク」理事長を仰せつかっており、このNPOで社会起業家の「認定」と「広報支援」を行います。よろしくお願ひいたします。

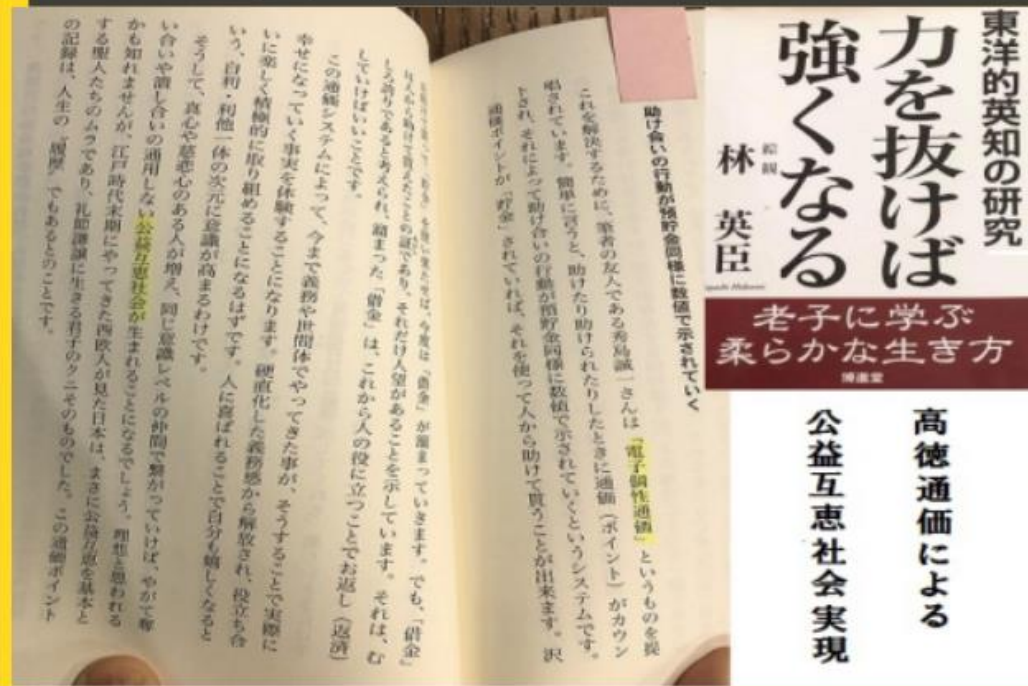
2025.1.1



<https://smappon.jp/vzt09lk6>

c

パブリシティ 2016.5博進堂 林英臣 著



Amazon2014.10



<https://mekiki.sukumane.biz/sukumane/event/detail/1239>

↓ event 日本文化未来サミットでの配布 ↓

個性と支え愛の見える化

電子個性通貨コミュニティ&メディア

感謝 勇気 希望 笑顔

活かし愛 育み愛
助け愛 支え愛 励まし愛

民の民による民のための協働利用型commonsプラットフォーム



<https://shien-p.com/kyotosamit12.pdf>